

株式および株主の状況

発行可能株式総数	300,000,000株
発行済株式の総数	125,291,112株
株主数	6,818名

大株主の状況

株主名	持株数(千株)	出資比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	10,726	8.56
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9)	8,213	6.56
株式会社伊予銀行	5,329	4.25
株式会社愛媛銀行	5,017	4.00
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	4,536	3.62
三浦工業従業員持株会	4,509	3.60
野村信託銀行株式会社(投信口)	3,183	2.54
愛媛県	3,000	2.39
公益財団法人三浦教育振興財団	3,000	2.39
いよぎんリース株式会社	2,906	2.32

(注)1.当社は、自己株式12,788,321株を保有しておりますが、当該株式には議決権がないため、上記の大株主から除外しております。

(注)2.出資比率は、発行済株式総数に対する持株数の割合を表示しております。

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日

株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
事務取扱場所	(郵便物送付先) 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 (電話照会先) ☎ 0120-782-031

会社概要

社名	三浦工業株式会社
設立	昭和34年5月1日
資本金	95億4,400万7,333円
本社	〒799-2696 愛媛県松山市堀江町7番地 TEL (089) 979-7045 (経営企画室)

役員の状況 (平成28年6月29日現在)

代表取締役会長	高橋 祐二	取締役	兒島 好宏
代表取締役	宮内 大介	取締役	原田 俊秀
代表取締役	西原 正勝	取締役	米田 剛
取締役	細川 公明	取締役	林 茂登志
取締役	越智 康夫	取締役	依 純一
取締役	福島 広司	取締役	山本 卓也
取締役	丹下 聖吾	取締役	佐伯 直輝
取締役	森松 隆史	取締役	仲井 清真

【株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について】
証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出およびご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、左記の電話照会先にご連絡ください。

【特別口座について】
株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である左記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設しております。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、左記の電話照会先にお願いいたします。

公告方法	電子公告 ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告を行うことができないときは、日本経済新聞に掲載。
上場証券取引所	株式会社東京証券取引所 市場第一部

第58期 株主通信

平成27年4月1日～平成28年3月31日

熱・水・環境のベストパートナー

Miura





代表取締役CEO
宮内 大介



代表取締役会長
高橋 祐二

氏 名	宮内 大介
生年月日	1962年6月29日 松山市生まれ
最終学歴	1986年3月 京都大学 工学部 資源工学科 卒
経 歴	1986年4月 共同石油株式会社入社 (合併により株式会社ジャパンエナジーへ社名変更) 1996年8月 同社退社 1997年4月 当社入社 2000年7月 MIURA BOILER WEST,INC. President 2006年1月 当社中部統括部長 2008年7月 当社システムイノベーション統括部長 2009年7月 当社執行役員 2010年1月 当社東日本事業本部 副本部長 当社新事業開発本部 副本部長 2010年6月 当社取締役 当社首都圏事業本部 部長 2012年7月 当社アキュア事業本部 部長 当社環境事業本部 部長 2014年7月 当社米州事業本部 部長 MIURA INTERNATIONAL AMERICAS INC. Director MIURA AMERICA CO.,LTD. Director 2016年4月 当社代表取締役社長 社長執行役員 2016年7月 当社代表取締役 社長執行役員CEO (現在)

株主の皆さまへ

私たちミウラグループは、経営理念である『世界のお客様に省エネルギーと環境保全でお役に立つ』を実現するため、世界各地において、ボイラで培った技術と経験を活かし、幅広い分野で工場の「トータルソリューション」を提供する企業を目指し、グローバルな事業を展開してまいります。

Q ミウラグループの経営方針について教えてください。

ミウラグループは、エネルギーの有効利用や環境関連分野で有用な新製品・サービスを独自の技術で創出し、「世界のお客様に省エネルギーと環境保全でお役に立つ」ことを経営の基本方針としております。このような考えをグループ全体で共有し、効率性と透明性の高い経営に努めて企業価値の最大化を図り、株主をはじめとするステークホルダーの皆様のご期待と信頼にお応えし、企業の社会的責任を果たしてまいります。

また、モノづくりを支える人づくりにさらに注力してまいります。具体的には、「我々はわが社を最も働きがいのある、最も働きやすい職場にしよう」をモットーに明るく・楽しく・元気な職場、常にチャレンジする企業風土を目指します。そして、従業員一人ひとりにミッションを徹底し、「トータルソリューション」の提案を通じてお客様の省エネルギーと環境保全に貢献してまいります。

Q 目標とする経営指標について教えてください。

ミウラグループは、いかなる市場環境のもとでも経営資源である利益を着実に拡大していくことが、企業価値増大と株主利益の向上につながるものと考えております。

そこで営業利益、親会社株主に帰属する当期純利益の増額とROE(自己資本当期純利益率)8%を主要な経営目標として重視しております。

平成29年3月期の年度経営目標としては、営業利益104億円、親会社株主に帰属する当期純利益78億円を掲げ、収益性の向上に取り組んでまいります。

Q 中長期的な経営戦略については、いかがでしょうか。

ミウラグループは国内において、ボイラだけでなく、市場の拡大が予想されるバラスト水処理装置など事業の拡大を図っております。さらに、海外においては、中国の大気汚染に関する規制強化に対応したガス焚きボイラの拡販や韓国の財閥企業への営業活動の強化等、国内で培ったノウハウとビジネスモデルをもとに省エネルギー・環境保全に関する提案活動をグローバルに展開し、事業基盤の強化と収益力向上に努めてまいります。

中期経営計画として、以下を目標に経営を行ってまいります。なお、この中期経営計画は経営環境の変化に応じて每期見直す「ローリング方式」により策定いたします。詳細につきましては、P.3～6をご覧ください。

	平成29年3月期	平成30年3月期	平成31年3月期
売上高	1,040億円	1,130億円	1,220億円
営業利益	104億円	115億円	128億円

株主の皆さまにおかれましては、何卒、一層のご指導とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

ミウラグループ中期経営計画

ミウラグループは、おかげさまで、今年度の連結売上高、利益ともに過去最高を更新いたしました。

引き続き長期的な成長を継続するため、中期目標を設定し、達成に向けた経営戦略を具体化するために、中期経営計画を策定いたしました。なお、この計画は「ローリング方式」により毎期見直しを行ってまいります。

ミウラグループ社員一同、目標達成に向けて、一丸となって取り組んでまいり所存でございますので、株主の皆さまにおかれましても、中期経営計画をご理解いただき、今後とも、一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

【経営理念】

「世界のお客様に省エネルギーと環境保全でお役に立つ」

【スローガン】

「世界一安くて良い熱・水・環境商品を世界のお客様に届けよう」

■ 中長期的な会社の経営戦略について

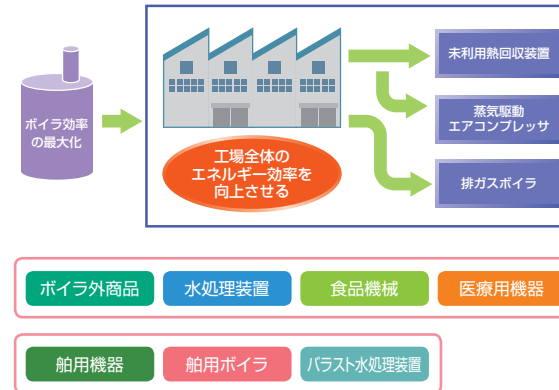
ミウラグループは、国内においては、熱・水・環境に加え空気や電気の分野においても独自技術による工場全体のトータルソリューションをお客様に提供することにより、事業の拡大を図ってまいります。また、海外においては、省エネルギーと環境保全の提案など

国内で長年培ったビジネスモデルを展開し、事業基盤の強化と収益力の向上に努めてまいります。さらにグローバルな市場のニーズにマッチした新製品の開発や設計・製造一体となった品質の追求に取り組んでまいります。

国内戦略

① トータルソリューション

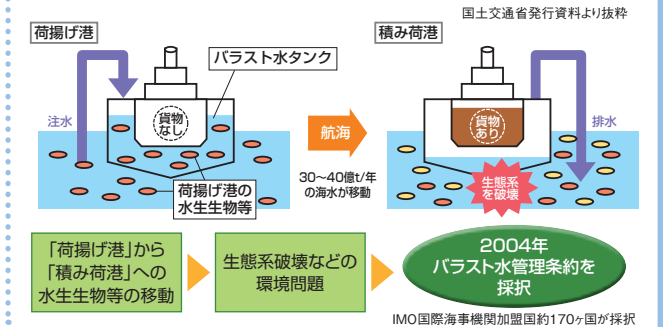
ボイラ効率の最大化、ミウラの製品で工場全体のエネルギー効率を向上させる。保守・管理はオールミウラのワンストップメンテナンス。



② バラスト水処理装置

船用事業では、バラスト水管理条約が発令されると、新しい市場が誕生する。ミウラグループのバラスト水処理装置売上目標は2018年に100億円。

■ バラスト水問題 「新しい市場の誕生」
バラスト水とは、荷物を積んでいない船を安定させるために、船内のタンクへ取り込まれる海水のことをいう。



海外戦略

① 韓国財閥戦略

韓国経済をリードする財閥企業への省エネ提案を行う。昨年11月にその実績が韓国政府に認められエネルギー効率大賞を受賞。

■ 韓国エネルギー効率大賞「大統領表彰」を受賞

外国企業(外国人)の受賞は初の快挙!

〈受賞の概要〉
第37回韓国エネルギー効率大賞(省エネ及び効率向上分野)「大統領表彰」
●エネルギー供給のための新技法導入、高効率設備入れ替え、老後設備入れ替え及び運転管理合理化などエネルギー供給のための改善などで国家エネルギーの効率的な供給に寄与した団体または個人
主 宰：産業通商資源部
授与式：2015年11月17日

〈韓国ミウラ工業〉
韓国大手企業のサポートの功績が大きい

韓国政府に
実績を認められた



② 中国の石炭焼きボイラ入替

中国の大気汚染に対する環境規制は年々厳しくなっている。ミウラの省エネ技術で「中国の空を青空に変える」提案活動を展開中。

■ ボイラの排ガス規制

新設ガス焼きボイラ NOx規制値	三浦ボイラ対応範囲
400mg/m ³	2014年以前の国家基準
200mg/m ³	2014年7月 国家基準
150mg/m ³	2014年10月 上海市
80mg/m ³	2015年7月 北京市
30mg/m ³	2017年4月 北京市
	LX(米国仕様)

標準仕様
低NOx仕様

東京都は中国基準で換算すると120mg/m³

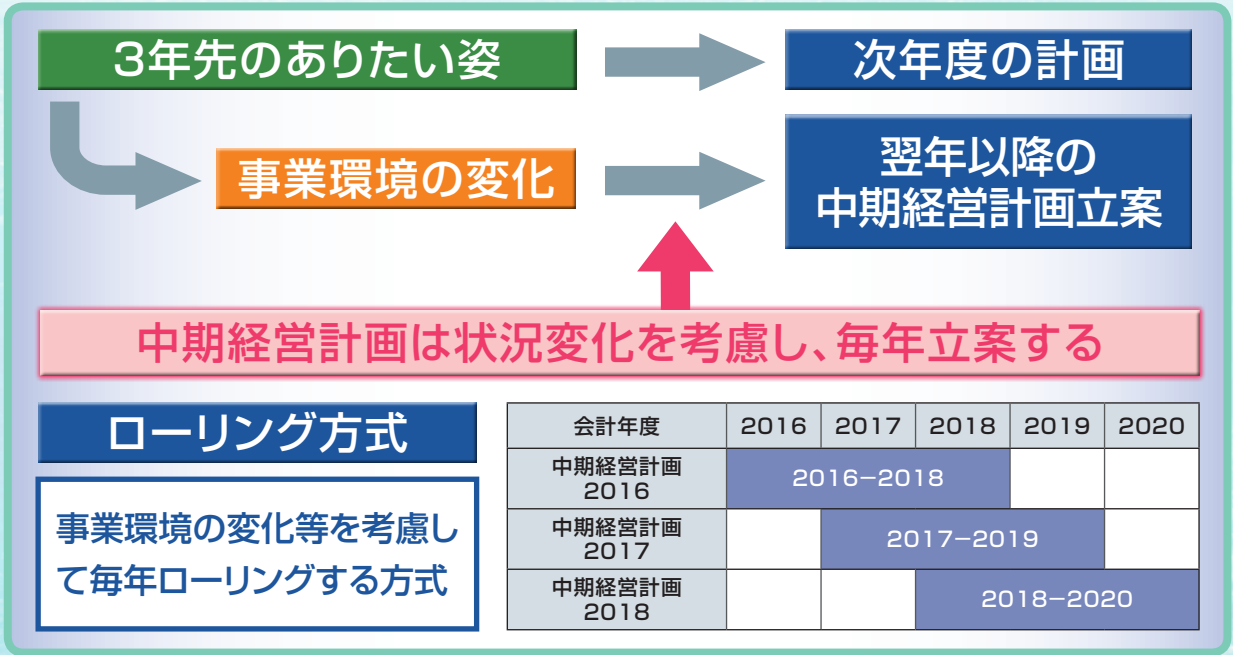
極めて厳しい規制が始まる

環境規制の厳しい米国仕様のボイラを投入

中国大手企業、日系企業等へ提案営業中

■ 中期経営計画の考え方

ミウラグループの中期経営計画は、3年先のありたい姿を次年度の経営計画に反映いたします。3年間という時間軸は設けますが、3年間固定するという意味ではなく、世界情勢や事業環境の変化等を考慮し、毎期計画を更新・見直する「ローリング方式」を採用いたします。

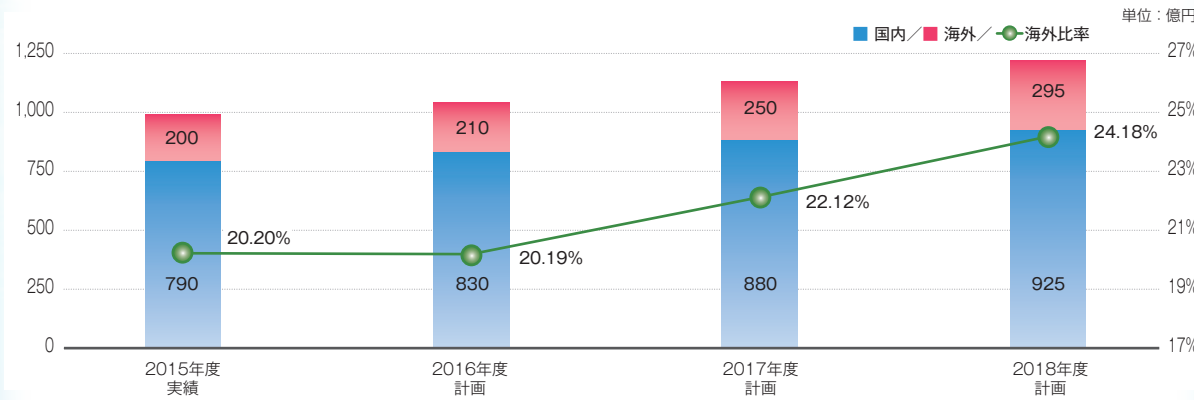


ご参考＜為替レート＞

為替(平均レート)	2015年度	2016, 2017, 2018年度計画レート
USD	120.15	105.00
元	18.86	16.00
WON(100W)	10.42	9.50

■ 2016年度の中期経営計画

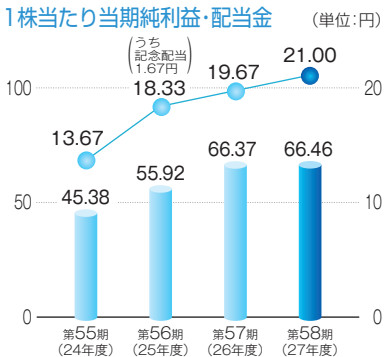
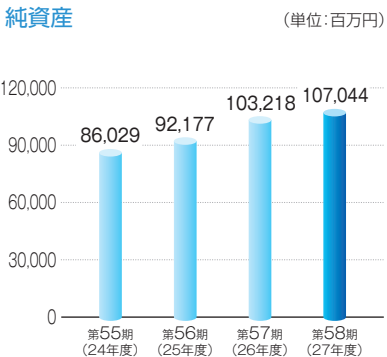
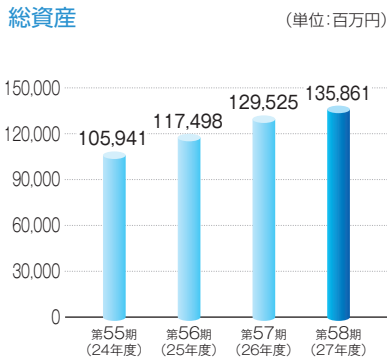
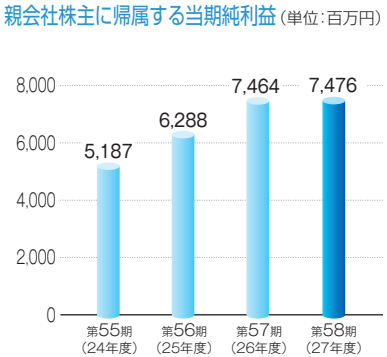
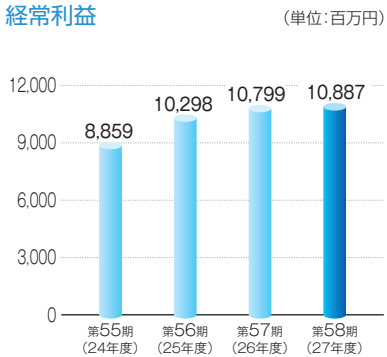
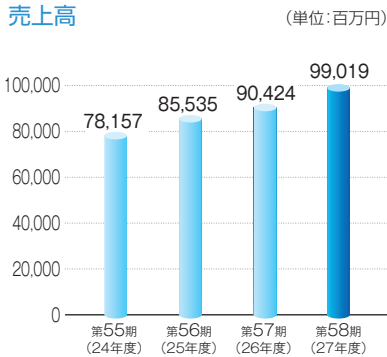
	2015年度実績	2016年度計画	2017年度計画	2018年度計画
売上高	990	1,040	1,130	1,220
営業利益	102	104	115	128



＜国内事業部、海外各国の計画＞

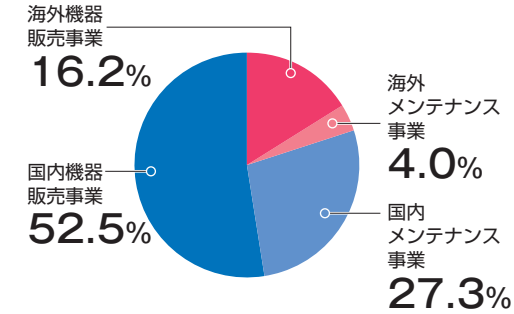
		2015年度実績	2016年度計画	2017年度計画	2018年度計画
国内	合計	790	830	880	925
	ボイラ	550	555	560	565
	アクア	26	30	35	40
	船用	75	97	120	140
	食機・メディカル	88	95	105	110
	特機	33	33	38	45
	その他	18	20	22	25
海外	合計	200	210	250	295
	米州・カナダ	43	47	60	70
	韓国	66	60	60	65
	中国	67	73	90	110
	アセアン・台湾	24	30	40	50
合計		990	1,040	1,130	1,220

連結経営指標



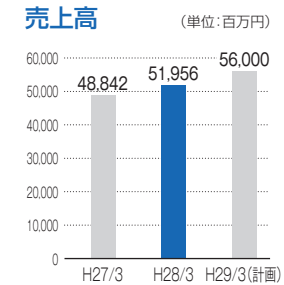
■ 1株当たり当期純利益 ● 1株当たり配当金
当社は、平成26年10月1日付で普通株式1株につき3株の株式分割を行っております。第55期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり当期純利益」、「1株当たり配当金」を算定しております。

		第55期 25/3	第56期 26/3	第57期 27/3	第58期 28/3
収 益 性	売上高経常利益率(%)	11.3	12.0	11.9	11.0
	自己資本当期純利益率(%)	6.2	7.1	7.7	7.1
安 全 性	自己資本比率(%)	81.1	78.3	79.5	78.4
	流動比率(%)	321.9	312.8	317.2	304.9



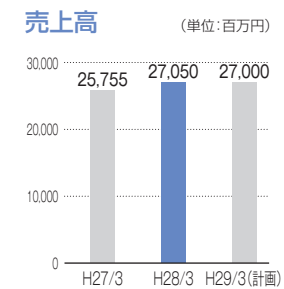
■ 当期のポイント

- 水処理機器やメディカル機器は低調に推移した一方、貫流ボイラ及び関連機器や船用ボイラは、引き続き好調に推移。
- セグメント利益については、人件費が増加するとともにプラスト水処理装置などの新製品に係る研究費なども増加したものの、増収効果により25億4千9百万円と前期(21億7千1百万円)に比べ17.4%の増益。



■ 当期のポイント

- 設置台数の増加と有償保守契約取得の積極的な活動により売上が伸びる。
- セグメント利益については、人件費が増加したものの、増収効果により63億6千2百万円と前期(59億1千1百万円)に比べ7.6%の増益。



業績について



- ▶ 国内においては、貫流ボイラや船用関連機器の販売が好調に推移し、メンテナンス事業も増収。
- ▶ 海外においては、中国や韓国を中心に販売が好調に推移したことにより増収。
- ▶ 国内、海外ともに好調に推移し、過去最高を更新。



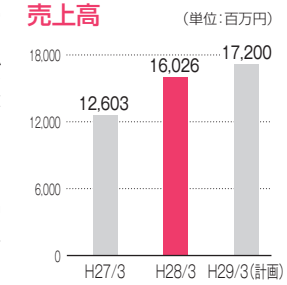
- ▶ 販売費及び一般管理費において、人件費や新商品開発のための研究費などが増加。
- ▶ 為替差損が発生。
- ▶ 上記の要因はあったものの、過去最高となった増収効果により増益。

海外



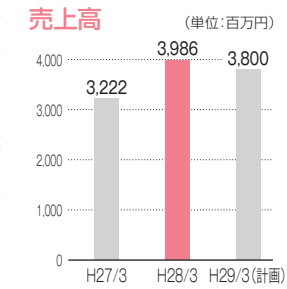
■ 当期のポイント

- アセアン地域では低調に推移したものの、中国では環境問題に対応するため石炭焼きボイラから高効率ガス焼きボイラへの入替が急速に進み、米国や韓国、台湾なども積極的な提案活動により増収。
- 円安効果も後押し。
- セグメント利益については、人件費が増加したものの、増収効果により12億5千3百万円と前期(8億1千6百万円)に比べ53.6%の増益。



■ 当期のポイント

- 積極的なメンテナンス網の拡大や大手ユーザーに対する有償保守契約の取得活動により増収。
- セグメント損益については、各国とも積極的なメンテナンス網の拡大による経費が増加したことから、△3億7千1百万円と前期(△1億4千5百万円)に比べ損失が増加。



Consolidated Financial Statements

● 連結貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	当 期	前 期
	平成28年3月31日現在	平成27年3月31日現在
資産の部		
流動資産	80,142	75,480
固定資産	55,718	54,044
有形固定資産	39,286	39,275
無形固定資産	685	659
投資その他の資産	15,746	14,109
資産合計	135,861	129,525
負債の部		
流動負債	26,284	23,798
固定負債	2,531	2,508
負債合計	28,816	26,307
純資産の部		
株主資本	103,811	98,883
資本金	9,544	9,544
資本剰余金	10,097	10,088
利益剰余金	91,212	86,306
自己株式	△ 7,042	△ 7,056
その他の包括利益累計額	2,728	4,108
新株予約権	246	205
非支配株主持分	258	21
純資産合計	107,044	103,218
負債純資産合計	135,861	129,525

● 連結損益計算書

(単位:百万円)

科 目	当 期	前 期
	平成27年4月 1 日から 平成28年3月31日まで	平成26年4月 1 日から 平成27年3月31日まで
売上高	99,019	90,424
売上原価	58,825	53,380
売上総利益	40,194	37,044
販売費及び一般管理費	29,974	28,032
営業利益	10,220	9,011
営業外収益	1,161	1,817
営業外費用	494	29
経常利益	10,887	10,799
特別利益	240	10
特別損失	47	249
税金等調整前当期純利益	11,080	10,559
法人税、住民税及び事業税	3,591	3,006
法人税等調整額	13	87
法人税等合計	3,604	3,094
当期純利益	7,476	7,465
非支配株主に帰属する当期純利益	—	0
親会社株主に帰属する当期純利益	7,476	7,464

● Oshiete! Miuraman

教えて!ミウラマン

未来の地球にミウラが果たす役割は？

2050年の人口は
90億人!
すごいね!

2050年
90億人

ミウラグループは
未来の地球環境を守る
機器をお届けしてるよ。

例えば？

レトルトカレー工場の システム効率をアップ!

カレーを入れる袋の口を
圧縮空気で勢いよく開ける

コンプレッサで
空気を圧縮

蒸気でコンプレッサを
動かし節電!

熱水がスプレー状に
噴射して加熱殺菌

無薬品化で
環境保護!

蒸気駆動エア
コンプレッサ

蒸気で効率よく
お湯を沸かす!

レトルト殺菌機

ここ効率
アップが大事!

ボイラ
効率アップ!

使った後のお湯の熱を
無駄なく使い切る!

ボイラ給水加熱ユニット

廃温水から熱を
取り出してボイラに
使う水を温める

熱を取り出したあとは廃水

工場ですべての熱を
回収するんだ。

ボイラの効率アップは
もちろん、工場全体の
エネルギー効率を
考えているんだ。

高橋会長

宮内社長

世界のお客様に
省エネと環境で
お役に立つために!

世界一安く
良い熱・水・環境商品を
世界のお客様に
届けます!

毎日の生活がぐ〜んと快適に！

ずっと快適、
軟水生活
もっとしあわせ

軟水器を取り付けるだけで、
ご家庭でも簡単に軟水が使えます。

軟太郎®

戸建用

お問合せは

オハダニ イイワヨ

イイワヨ

 0120-082-184

＜受付時間＞平日 9:00 ～ 12:00 13:00 ～ 17:00
上記時間外は留守番電話で承っております。

詳しくは、ホームページをご覧ください。

ミウラの軟水

檢索

<http://www.nansui.jp>